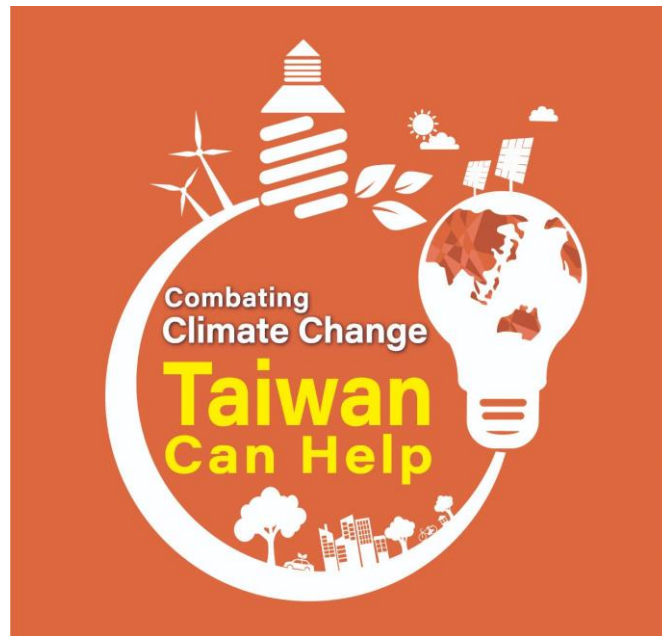


# UNFCCC TAIWAN Can help



## ◆台湾の具体的行動

1. 2015年に「温室効果ガス削減および管理法」の制定後、台湾は水資源、健康、農業及び土地利用を含む様々な気候変動プログラム及び適応計画を次々と打ち出してきました。
2. 台湾はエネルギー転換及び再生可能エネルギー政策の実施に向け、グリーン産業への投資を強化するための「グリーンファイナンス行動計画」を積極的に推進しています。2025年には再生可能エネルギーの割合を総発電量の20%まで増やすことを見込んでいます。

## ◆台湾は国際社会を支援します

UNFCCCの締約国になっていませんが、台湾は依然として、積極的に条約の精神に従い、気候変動と戦うための「緩和(mitigation)と適応(adaptation)計画」を開発途上国で実施すべく、長期的な支援、そして、世界への貢献の決意を表明しています。

## 台湾を国際体系に加えるべき

台湾は気候変動の懸念から、関連の有識者及び多くの開発した技術を、各国と共有する意志があります。しかし、政治的要因により、今まで台湾は UNFCCC 事務局に我が国の NDC(自国が決定する貢献 Nationally Determined Contribution)を提出することができませんでした。

それでもなお、台湾はその責任を放棄したことはありません。他の国と同様に、気候変動に対応するパリ協定に関連する世界的な炭素削減メカニズムに参加し、交渉する機会を与えられるべきなのです。

日本の友人に、国連気候変動枠組条約への台湾の専門的、実用的かつ貢献的な参加支持を呼びかけます。